

事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	04064-1	廃棄物不法投棄監視事業	室名	廃棄物対策室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財 会計	一般会計
	基本施策	03:循環型社会の形成・エコシティの実現	務 款	衛生費
施策体系	施策の方向	04:ごみの適正処理の推進	科 項	保健衛生費
	戦略プロジェクト		目 目	環境衛生費

② 目的・概要	対象	市民
	目的	不法投棄パトロールを実施するとともに、移動式監視カメラの設置等を行うことにより、不法投棄の未然防止と市内の環境美化を図る。
概要	<ul style="list-style-type: none"> 不法投棄パトロール業務の委託(不法投棄物の確認・回収、移動式監視カメラの点検等) 移動式監視カメラの設置等による不法投棄の未然防止 	

			27年度	28年度
①	名称	不法投棄の未然防止	計画値	
	補足	移動式監視カメラの設置	実績値	42
			単位	台
②	名称	不法投棄物の早期発見	計画値	
	補足	不法投棄パトロール業務の実施	実績値	92
			単位	日
③	名称	不法投棄物の回収	計画値	
	補足	不法投棄パトロールによる投棄物の回収量	実績値	12,240
			単位	kg
④	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					・年間不法投棄パトロール実施日数:90日(毎週月、木曜日) A地区15日、B地区15日、C地区15日、D地区15日、E地区15日、F地区15日 ・年間投棄物回収量:11,800kg			
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	366	平均給与額×③
		国庫支出金				一般職員人件費 ②	366	
		県支出金				所要人員 ③	0.05	
		地方債				臨時職員人件費 ④		
		その他				受益者負担額 ⑤		
		一般財源		2,004	1,950	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	366			
	総コスト		⑥	2,316				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	不法投棄パトロールの実施により年間11,800kgの不法投棄物を回収し、市内の環境美化を図るとともに投棄物の適正処理を行った。また、住民等から通報のあった投棄物については、内容物を確認し、亀山警察署と連携し投棄者の特定を行い、厳正に対処するとともに、早期回収に努めた。さらに、移動式監視カメラの設置・活用により、悪質な多量投棄の未然防止に努めた。	総合判定
			B まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	不法投棄の撲滅を図るためには、投棄物が長期間にわたり放置されることで、新たな投棄を助長しないよう投棄物の早期発見・早期回収も重要な要素となるが、パトロールの頻度の都合もあり早期発見ができなかったり、2名のパトロール員では回収が困難な多量投棄や危険な場所への投棄などもあり、早期回収できない場合もある。
	【改善の方向性】	早期回収が困難な場所や多量投棄などは、関係自治会や関係機関の協力を得て、早期回収に努める。また、回収までに時間を要する場合は、「投棄物確認中」等の表示を行うなど、新たな不法投棄を助長しないよう対策を講じるとともに、多発箇所にあつては、回収後移動式監視カメラの移設を行う。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 廃棄物対策室長 杉本 良則
--------------	---------	------------------------